



これまで各地商工会議所で使用されていた各商工会議所のマークの下に、ゴシック体でデザインしたシンプルで馴染み易いロゴマークになっています。ロゴは各地商工会議所青年部の英語名 (Young Entrepreneurs Group) の頭文字をとったものですが、同時に各地商工会議所青年部が持つコンセプト (若さ、情熱、広い視野をもった経営者 (Youth Energy Generalist) を表現しています。

しょうせい

翔生

発行
全国商工会議所青年部連合会
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-2-2
日本商工会議所中小企業振興部内
TEL 03-3283-7847
<http://www.jcci.or.jp/>

編集
■広報委員会
担当副会長 清水 雅文
委員長 丸山 信弘
副委員長 小鯖 利弘
委員 山本 朝孝
東郷 隆浩
川井 真太郎
山田 英樹
清水 俊智
菊池 健二



平成 15 年度
全国商工会議所
青年部連合会長
鈴木 悌介

今こそ YEG の出番！

時々こんなことを言われることがあります。「こんな時に会長さんをやられて大変ですね。」と。心から心配してくださっている

方々も多いのですが、中には、「そんなことやっている場合じゃないんじゃないの？」という少々揶揄を込めておっしゃる方もいるようです。確かに、時間、体力など YEG に費やすものは少なくはありません。実際に会社の自分の席や自分の店にいる時間は減らさざるを得ないというのも事実です。でも、それらの苦勞(?) を超えて、この仕事にやり甲斐を感じている自分があります。

YEG の本懐とは何でしょう? それは、「自分の商売をよくすること」、そして、「自分の商売を通じて社会貢献すること」だと私は思います。

相変わらずきびしい経済環境が続いています。自分の商売を振り返ると、決して怠けたり手を抜いているわけではないのですが、数字が落ちてしまう。予算どおりの結果が出せられない。というのが日々の前線での偽らざる実感ではないでしょうか?

世の中が、お客様が、大きく変わってしまった中で、いままでも同じやり方は通用しなくなってしまうのです。私たち商売人も変わることが求められています。

変わるには「視点を変える、視野を広げる、新しい行動パターンに挑戦すること」だと年頭の所信の中にも書かせていただきました。YEG 活動を通じて「新しい視点から、広い視野でものを見ることができ、新しい行動パターンに勇気を以って挑戦できる」新しい自分になって、自分の会社・店を、自分の地域を見直してみませんか? きつとそこに素晴らしい可能性が見つけれられることでしょう。

私たち中小零細企業は、自分で頑張り自分で責任をとるというあたりまえの自己責任の世界に生きています。が同時に、一人ではぶつかり、一人で行き詰まって悩んでいるのではなく、「知恵を集め、力を合わせ、互いを活かしあう」ことも大切だと思います。

私たちが創る『美しい日本』という夢の実現に向かって、全力で駆けていこうと誓いを新たにしています。

今一度「自分から、自分らしく、

皆のために」・・・

そのためにはこの YEG という組織は最適な場ではないでしょうか? 今こそ、まさに YEG の出番だと思います。

商青連の会長を拝命し早いものでもう5ヶ月。全国各地で YEG の皆様とお会いしてお話を伺い、必ずしも元気なところばかりではない地域経済の現状を見、益々のその意を強くしております。

この YEG という組織を、3 万人のメンバーが「知恵を集め、力を合わせ、互いを活かしたいながら」自分の商売に、まちづくりに、地域おこしに、イキイクワクワと励む場にするのができたなら、この日本をもっと夢ある国に変えることができる気がします。

「YEG が創る『美しい日本』」という夢の実現に向かって、全力で駆けていこうと誓いを新たにしています。

Contents

ブロック会長会議

ブロック大会 PR

鈴木会長対談集

研修委員会からの
お知らせ

ビジネスネットワーク
委員会からの
お知らせ

『石垣』寄稿記録

YEG HP ライブラリ

メルマガ 一～七号

この号より翔生は、ペーパーレスとなりました。どんどんダウンロードしてお読みください。

九州ブロック会長会議

平成 15 年 4 月 25 日(金) 宮崎県 ホテル四季亭にて

尾鈴連山を望み太平洋に面した人口2万2千余りの我が町、高鍋町。小さな町のちいさな青年部が10月に九州ブロック大会を主管いたします。



ブロック代表
岩切 正司

また、大会当日は「舞鶴城灯籠まつり」が開催されます。「時代を越え挑戦する地域づくり 未来を築く明倫堂精神」の大会スローガンにも掲げております『明倫堂精神』に灯りを点そう、と高鍋YEGメンバーが中心となり立ち上げたまつりです。幾千年の昔より生き続けてきた慈愛に満ちた精神は、今の混沌とした時代に光明のヒントを与えてくれるのではないのでしょうか。

皆様の参加を心からお待ちしております。

委員会報告

日本の経済は、デフレ傾向のどうしようもない不景気のどん底にあるように思える昨今ではありますが、わが高鍋商工会議所青年部は、そのどん底の中から明るい光を発するブロック大会を目指し、日々会員と共に議論を交わしております。

市町村合併の進む中、今、この時に、ブロック大会を郡単位や県単位で行おうと決め、各地の商工会青年部や商工会議所青年部と連携を取り、一同に会して意見を交わしております。

高鍋の地が生んだ秋月種茂公（上杉鷹山の兄君）の教えを、今こそ見つめなおす時だという熱い思いを「時代を越え挑戦する地域づくり 未来を築く明倫堂

精神」のスローガンとし、また、黒木敏之氏（第14代会長）の分科会、日本の孤児の父「石井十次先生」の分科会、近隣の川南漁港や都農ワイナリーでのお国自慢をふんだんに取り入れた分科会、等々バラエティーに富んだ分科会が皆様をお待ちしております。必ずや何かを学んで帰っていただける、きつと高鍋（宮崎県）を好きになっていただけることを確信しております。ぜひ九州ブロック高鍋大会に自社の明るい光を見つけて来てください。必ずあります。

県連事業報告

- ・第11回定期総会（H14年5月15日）
- ・親善ソフトボール大会（H14年9月8日）
- ・第1回会員大会（H15年1月25日）



高鍋 YEG 連絡先
TEL 0983-22-1333
FAX 0983-23-3159
E-mail
t-yeg@miyazaki-cci.or.jp

親睦会

平成15年4月25日(金)、我らが高鍋町にて、第1回九州ブロック会長会議が開催された。

懇親会は、九州各地から集った仲間に出来たての料理を、とメンバーが屋台を出店。大変、好評をいただき、全九州の親交を深めた。そして、高鍋の夜を満喫しながら、7月5日長崎県北松で開催の会長会議、10月11日に当地、高鍋で開催の九州ブロック大会、11月6、7、8日開催のYEG全国大会、米子大会の盛會を信じ、再開を約束した。

四国ブロック会長会議

平成 15 年 5 月 9 日(金) 徳島県 鳴門グランドホテルにて



ブロック代表
芝野 光

皆さん、YEGの綱領・指針についてじっくり考えた事がありますでしょうか？かく言う私も最近になって意識するようになりました。

企業においては社是、理念・・・に置き換えられるかもしれません。バブル崩壊後・・・、出口の見えない不況・・・、様々な言葉で言い訳が叫ばれております。でも、長い歴史から見ればもつとひどい時期はあった筈です。しかし、このような状況下でも驚異的な発展を続ける企業が存在しているのも事実です。

一方、細く長く着実に歩を進め続けている企業も存在します。私たち四国島内にも世界でNo.1会社、日本でオンリー1企業が沢山あります。そして、その多くが中小企業であり技術や品質へのこだわりを持ち、明確に顧客を掴んでおります。

本年9月に予定されている四国ブロック大会は20回目という節目を鳴門YEG主管により開催されます。

“世界に響くNo.1は四国から！！！！”のフレーズの基、小さくてもびりりと辛い、唯一性でトップを目指す企業となれと考えているのです。

私たちYEGの仲間が集う度、綱領・指針を思い出し、皆（地域）のために行動できるように奮闘してみたいと考えます。

委員会報告

商青連鈴木会長講話の後、関専務理事の進行により商青連の事業進捗報告が各委

員長並びに担当副会長より行われまして。

県連事業報告

- 平成15年度各県連の会員大会
- 高知県連 平成15年6月7日(土)
- 高知県連 平成15年6月7日(土)
- 高知県連 平成15年6月7日(土)
- 香川県連 平成15年6月26日(木)
- 香川県高松市において開催
- 愛媛県連 平成15年7月12日(土)
- 愛媛県大洲市において開催
- 徳島県連 平成15年6月21日(土)
- 徳島県鳴門市において開催



鳴門 YEG 連絡先
TEL 088-685-3748
FAX 088-686-8080
E-mail
yeg@mail.netwave.or.jp

親睦会

諸会議終了後の懇親会では米子全国大会のPR等が盛大に実施されるなど盛り上がる中、あつという間にお開きとなり、ご宿泊された皆様を中心に夜の街へと消えて行かれましたか？

ご参加頂きました皆様大変お世話になりました。当日はなにかと不行き届きな面があったとは思いますが何卒、ご容赦下さい。次回は9月12日にお待ちしております！！



平成 14 年度
鈴木順三会長は
所用の為、役員
会終了後お帰りに
なり本日挨拶
することができ
ません。ヨロシクとのことでした。昨年
中は福島で開催されたブロック大会に参
加協力いただきこの場を借りて感謝申し
上げます。又、千葉柏においての臨時総
会での規約の改正、東北ブロック商工会
議所青年部組織 100% 達成などとして
仙台商工会議所青年部が新たに商青連に
加入し東北ブロックが一つになり活動で
きることも大変嬉しく思います。これから
一年間協力御指導いただくことお願い申
し上げて挨拶と致します。



ブロック代表
坪井 大雄



福島 YEG 連絡先
TEL 024-521-3333
FAX 024-521-3360
E-mail
fcci@fukushima-cci.or.jp

委員会報告

坪井議長のもと平成 14 年度事業報告
並びに収支決算報告が高大専務より説
明、佐藤監事の監査報告を経て引き続き
平成 15 年度事業計画及び予算について
阿部専務より説明満場一致で承認され
た。

県連事業報告

平成 15 年度東北ブロック大会 気仙沼
大会について宮城県連 斉藤会長より報
告がありより多くの登録をお願いした。

親睦会

福島商工会議所副会頭、福島市商工部
長の来賓挨拶の後、平成 13 年度商青連副
会長として新岩手県議会議員の関根君を
祝う自らの乾杯で盛り上がり懇親会は始
まった米子 YEG の相変わらぬ全国大会
PR があり東北参加目標数を上方修正し
続いて気仙沼 YEG ブロック大会 PR さ
かなバンドの楽しい歌と踊りに乗じて無
謀な千名登録を目標数にお願い申し上げ
懇親会はお開きとした。



盛り上がる米子 YEG による全国 PR



日本経済は
長引く不況の
中、企業倒産、
金融機関の不
良債権、株価
の低落といっ
こうに出口が見えず、この北海道におい
ても道内公共事業費が全国比率 10% を
割り、従来型の中央依存による国家予算
を獲得してきた中央直結方式にはもう頼
れず、より厳しい対応を迫られている。
また、政府においてはサラリーマンの医
療費 3 割負担、年金問題等将来の少子高
齢化に向けての先行き不透明、さらには
今回のイラク戦争は取りあえず終息した
と思われませんが、今後のイラクの復興や
世界経済の行方など我々を取り巻く環境
は挙げれば限がない不安定要素に囲まれ
ている。後何年耐えれば明るい光が見え
てくるのだろうか。しかし、このような
時代だからこそ、私たちは改めて自分た
ちの商売やそれぞれの地域を今一度見直
しし、将来に向けて戦略を立てていくチ
ヤンスととらえなければならぬのでは
ないだろうか。地域の中小企業が培った
潜在力と可能性を引き出すとともに、勇
気の知恵を振り絞って新分野への挑戦を
して行くではありませんか。YGE はそ
んな仲間であり、原点ではないかと
考えております。このようなことから、
平成 15 年度北海道商工会議所青年部連
合会のスローガンを「地域の再考! 地域
に根ざした活躍こそ YGE」とし、各地
域において様々な活動と一緒に取り組ん
で行きたいと考えております。



ブロック代表
江戸 雅夫

皆様のご支援、御協力よろしくお願い申
上げます。

委員会報告

北海道青年部連合会 15 年度総会が開催
され、14 年度事業報告並びに収支決算。
役員・幹事の選任。15 年度事業計画並び
に収支予算。次年度役員選考委員会委員
の選任等について慎重審議されました。
15 年度北海道ブロック商工会議所青年
部連合会は、江戸雅夫会長のもと、「地域
の再考! 地域に根ざした活動こそ YGE
」のスローガンを掲げ、各地域に於い
て様々な活動に取り組みと同時に、商青
連活動への積極参加を確認しました。

引き続き、会長会議が開催され、ブロ
ック内単会の活動報告、15 年度北海道ブ
ロック大会、16 年度全国大会、17 年度
全国会長研修会等の協議が行われまし
た。

その後商青連鈴木会長の講和、商青連
事業の進捗状況の説明、各地単会会長と
の意見交換会が行われました。

親睦会

道青連江戸雅夫会長、商青連鈴木会長
の挨拶に続き、商青連東地区担当齋藤副
会長の乾杯の音頭で開会しました。北海
道ならではの海の幸、地酒、何故か何も
焼酎まで登場しての懇親会でした。そし
て今や定番化しつつある妖怪一座の全国
大会米子大会の PR、北海道熊一座のブ
ロック大会北見大会、全国大会北海道帯
広大会の PR の後、怪我人も無く無事修
了しました。(二次会、三次会と明け方近
くまで個人懇親会を開催された方もあつ
たようです)



留萌 YEG 連絡先
TEL 0164-42-2058
FAX 0164-43-8322
E-mail
info@rumoi.or.jp

関東ブロック会長会議

平成 15 年 5 月 31 日(土) 群馬県 ジョイハウスにて

景気の低迷が叫ばれ、もう何年になるでしょうか？今年こそは今年こそはと願いつつ、ここまでできてしまいました。そしてその責任をどこか政策のせいにしていかなかったでしょうか？政策は大きなウエイトを占めますが、われわれ企業側・事業主にも多少の責任はあると思います。



ブロック代表
小暮 達也

そのような中我々若手企業家の集まる商工会議所青年部 YEG には、創意工夫・チャレンジ精神が旺盛です。単会内・県連内・ブロック内そして商青連とおおいなネットワークが我々にはあります。大いにそのネットワークを活用し、日本経済の復興に寄与していただきたいと思っております。



これからの YEG を熱く語る
商青連 鈴木悌介会長

県連事業報告

埼玉、茨城、千葉、神奈川、栃木、静岡、群馬各県連会長より平成 15 年度事業計画について資料を基に説明があった。

親睦会

勇壮な和太鼓の音と共に開会。小暮ブロック会長・茂木群馬県連会長・鈴木商青連会長・斎藤・竹川商青連副会長挨拶。遠藤ブロック直前会長の発声により乾杯が行われ懇談に入る。和やかに懇談の進む中、米子 YEG より全国大会の開催が PR された。続いて福井 YEG が全国会長研修会開催を PR。館林 YEG が関東ブロック大会開催を PR した。また、タヌキの館林 YEG バンドも登場し場を盛り上げた。



館林 YEG 連絡先
TEL 0276-74-5121
FAX 0276-75-3189
E-mail
zalea@tatebayashi-cci.or.jp



北陸信越会長会議

平成 15 年 6 月 4 日(木) 石川県 グランドホテル松任にて

世の中の経済情勢が大変厳しい中、今年は、自分の十八番とは何かを北陸信越ブロック YEG の皆様と追い求めていきたいと思えます。十八番とは、自分の持っている最高のもの、これだけは誰にも負けないというオンリーワンの商品・サービスのことですが、個々の企業で、自分の一番得意とするものを追い求めて時代を乗り切っていくべきです。



ブロック代表
宮島 隆幸

YEG の全国的また北陸信越の連携を通してお互いに信頼関係を結び、皆さんの十八番を通して、ビジネス交流のみならず少しでも心の交流を図って頑張っていきたいと思っております。

委員会報告

総会では、北陸信越商工会議所青年部連合会の平成 14 年度事業報告並びに決算や平成 15 年度事業計画・予算案について協議を行いました。また、今年 9 月 18 日・19 日に「わが商売 十八番で勝負」をテーマに開催されますブロック大会松任大会の開催要項・予算についても審議を行ない全議案とも可決・承認されました。

次年度ブロック大会開催地富山県氷見市にて氷見 YEG 主管により開催されます。次々年度は、新潟県にて開催されます。主管 YEG については新潟県連に一任

県連事業報告

・富山県連(石川会長)・・・若手後継者等育成事業補助金を活用しながらシリ

ーズの経営セミナーや地域活性化をテーマにしたシンポジウムを企画。また来年度ブロック大会が開催される氷見の観光をテーマにしたセミナーを企画

・新潟県連(保坂会長)・・・10月に県連大会を開催。また県内のメンバー企業によるビジネス交流会を開催。

・長野県連(花石会長)・・・茅野 YEG がブロック・商青連に加盟。

・石川県連(吉田会長)・・・ブロック大会松任大会への全面協力。能登地区・加賀地区の研修会を実施



松任 YEG 連絡先
TEL 076-276-3811
FAX 076-276-3812
E-mail
yeg@mattocci.or.jp

親睦会

松任の銘酒を味わいながら大変に盛り上がった懇親会となりました。また、ブロック大会松任大会や鳥取県米子市で開催されます全国大会、全国会長研修会福井大会の PR がそれぞれの特色を出して大々的に行われました。少しでも、松任を知っていただく為に松任 PR ビデオの上映も行いました。



中国ブロック会長会議

平成 15 年 6 月 5 日(木) 山口県 下関グランドホテルにて

貴族社会から武家社会に移行するきっかけとなった源平壇の浦の戦い。武家社会から、民主社会に転換した明治維新。時代の変革期には、必ず、下関が舞台となりました。今、変革の時、先人達が成し遂げた偉業の風土を五感で感じ、それぞれの地域で若きリーダーとして活躍して頂きたいと存じます。

“集え！歴史の舞台へ！！”



ブロック代表
富永 洋一

委員会報告

商青連役員を始め、中国ブロック地区青年部会長など115名参加のもと中国ブロック商工会議所青年部会長会議が開催されました。

始めに中青連会長公議では、富永会長挨拶の後、議事に入り中国ブロック商工会議所青年部連絡協議会の規約改正について協議され、連合会への名称変更が決定されました。次に、中国ブロック大会について協議され、昨年度の広島大会の報告、本年度下関大会の概要説明、次年度島根県平田での開催決定、平成17年度開催県として鳥取県の立候補がありました。次いで、商青連全国大会米子大会と次回会長会議の説明があり、協議事項終了後、今年度の全国大会の米子、平成16年度全国会長研修会の岡山の誘致に当たり、最大限の力を頂いた児島YEGの中塚総一郎君に富永中青連会長より感謝状と記念品が贈呈されました。

引き続き、商青連中国ブロック会長会議が開催され、商青連鈴木悌介会長の講話並びに商青連事業計画について各委員会より説明がありました。

最後に、中小企業大学校広島校 吉田直長校長より中小企業大学の説明を頂き、会長会議を終了しました。

県連事業報告

- 鳥取県青連 合同例会5月8日
- 島根県青連 通常役員総会 5月17日
- 岡山県青連 通常総会 5月28日
- 岡山県青連親睦ゴルフ大会
- 広島県青連 会長会議 4月11日
- 第4回広島県青連親睦ゴルフ大会6月15日
- 山口県青連 会長会議 5月10日
- 総務広報委員長会議 5月10日
- 親睦ソフトボール大会 6月8日
- 会員大会岩国大会 6月28日
- 第2回会長会議 6月28日
- 第2回総務広報委員長会議6月28日



下関 YEG 連絡先
TEL 0832-22-3333
FAX 0832-22-4094
E-mail
sounu@shimonoseki.cci.or.jp

親睦会

下関市長江島潔様、山口県商工会議所連合会会頭林孝介様を始め7名の来賓の方、又、商青連会長鈴木悌介会長を始め商青連役員、中国ブロック地区の青年部会員総勢、115名の参加のもと、開催致しました。

米子YEGのメンバーによる全国大会米子大会のPR、平田YEGのメンバーによる次年度中国ブロック大会平田大会のPR、下関YEGのメンバーによる今年度中国ブロック大会下関大会のPR等を行いました。又、料理には下関名物の「ふく刺し」を用意し、参加者の皆様には、下関の夜を堪能して頂けたと思います。

東海ブロック会長会議

平成 15 年 6 月 13 日(金) 愛知県 東海市立勤労センターにて



ブロック代表
伊藤 素近

本年度はスローガンにもあります通り「熱き地域のネットワーク」をキーワードに、会員相互のコミュニケーションの充実を計ると共に、地域からの情報発信も進めていきたいと考えています。

なぜなら、こんな激動の時代こそ、まさに我々若手経営者にとっては、新しいビジネスチャンスの創造の時期だと考えているからです。逆境を「ピンチ」ではなく「チャンス」と考え、時代のキーワードとながれを的確に捕らえる感性を磨き、一人でも多くのメンバーとの交流を通して、それぞれのアイデアと知識を共に語り合いながら、個々の夢をかたちにして行くことこそ、各々の会員企業の成長、そしてひいては活力ある地域経済の発展に繋がって行くものと確信しています。

さあ皆様、ネットワークを活かしピンチではなくチャンスに変えていきましょう。一年間ご協力お願い致します。

委員会報告

平成15年6月13日(金) 愛知県東海市の東海市立勤労センターにおいて、東海ブロック商工会議所青年部連合会の会員総会と会長会議を開催致しました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、ご来賓の皆様はじめ商青連役員の皆様、東海ブロック内青年部の会長・事務局等が総勢184名集まり、平成14年度事業報告・収支決算報告、規約改正(案)、平成15年度事業計画(案)・収支予算(案)等について、慎重審議されました。

県連事業報告

平成15年度東海ブロック商工会議所青年部連合会は、伊藤素近会長のもと、東海から・東海らしく・つなげよう「熱き地域のネットワーク」のスローガンを掲げ、「東海はひとつ」の思いを確認した総会でありました。引き続き、会長会議が開催され、商青連鈴木悌介会長の講話の後、関専務理事の進行により、商青連の事業進捗報告が各委員長並びに各副会長の皆様より行われました。

鎌田真悟岐阜県連会長(恵那)、森岡厚愛知県連会長(東海)、伊藤晃浩三重県連会長(鈴鹿)より各県連の平成15年度事業計画と役員の紹介がありました。



鈴鹿 YEG 連絡先
TEL 0593-82-3222
FAX 0593-83-7667
E-mail
yeg@scci.or.jp

親睦会

会長会議終了後の懇親会では、東海ブロック大阪大会のPR国大会米子大会のPR等が盛大に実施され、開催地の東海YEGのメンバーによる、楽しいアトラクション(木村会長の「なんでだろう?」・近藤副会長の「顔芸」)で盛り上がり、あつという間に懇親会終了の時間となりました。その後、宿泊された皆様を中心に2次会、3次会……と夜の街へ繰り出され、空が明るくなるまで懇親会は続いたそうです。(最後までおつきあいました。お疲れさまでした。)

商工会議所
青年部活動と
は、本来各メ
ンバーの事業
に役立つ活動
であるべきだ
という考えのもとに、近畿ブロックでは
各種事業を展開しています。特に近畿ブ
ロック大会加古川大会では、同業種・亜
業種での交流・情報交換の場として「業
種別部会」を実施します。これは、新た
なるビジネスチャンスのきっかけ作りを
提案しよう！その流れを全国に広げてい
きたい！こういう思いを込めた事業で
す。大会の開催地テーマは「近畿！げん
き！加古川へ来っ！〜加古川で人儲け
〜」。近畿（加古川）から元気を発信し、
みなさんに「二儲け」していただくこと
思っています。



ブロック代表
木下 一成



委員会報告

会長研修会では、鈴木商青連会長による講話に引き続き、各委員会および担当副会長等から次の通り報告・説明が行われた。

- ・総務委員会 エンジェルタッチ活用 PR
- ・企画委員会 全国大会、会長研修会について等
- ・研修委員会：YEG ビジネスプランコ

ンテストについて等
・広報委員会：商青連HPならびにWeb 翔生のPR等
・コミュニティビジネス委員会：委員会各事業の関連および展開について等
・ビジネスネットワーク委員会：ATにリンクしたBtoB展開について等
上記をふまえ、引き続き行った商青連会長との懇談会でも積極的な意見の交換が行われた。

加古川 YEG 連絡先
TEL 0794-24-3355
FAX 0794-24-7157
E-mail
info@kakogawa-cci.or.jp

親睦会

例年を大きく上回る157名が登録
米子全国大会、福井会長研修会、近畿ブロック大会加古川大会のPRが、それぞれ趣向をこらした演出で賑やかに行われる等、終始盛り上がった懇親会となりました。



日本商工会議所全国商工会議所青年部連合会
第二十三回 全国大会
米子大会
開催日 平成十五年十一月七・八日
基本コンセプト
環日本海交流新時代・逆転の発想？五つの転？

とっとり来たろう

山陰どりえば、食べる・観る・温泉でひょう！

せっかく山陰に来な〜なら楽しんでかえんならんといいけんわね〜、好きなのれんをくぐってみないや〜

食 観 湯

来たれ!! わがブロック大会へ

平成15年8月29日～10月17日

近畿ブロック 加古川大会

～近畿!げんき!加古川へ来っ!～
加古川で人もうけ!

8月29日(金), 30日(土)

29日 会長会議 連合会総会
30日 記念式典
記念講演「夢しか実現しない」福島正伸氏
分科会 ビジネス交流プラザ
大懇親会/大物産展/広報誌展示

加古川商工会議所青年部
TEL 0794-24-3355 FAX 0794-24-7157
<http://www.kakogawa.net/yeg/>
E-mail yeg@kakogawa.net

四国ブロック 鳴門大会

世界に響く NO.1は
四国から!!

9月11日(木), 12日(金), 13日(土)

11日 前泊者懇親会
12日 商青連諸会議 / 第1分科会・第2分科会 / 記念講演 / 記念式典 / 懇親会
13日 エクスカーション

鳴門商工会議所青年部
TEL 088-685-3748 FAX 088-686-8080
<http://www.tv-naruto.ne.jp/yeg/>
E-mail yeg@mail.netwave.or.jp

関東ブロック 館林大会

世界一のつつじと分福葉釜のまち
あ、

9月13日(土), 14日(日)

13日 エクスカーション ゴルフ ボーリング大会
第2回定時総会
14日 分科会/記念式典/記念講演「転換期日本の課題」元内閣総理大臣中曽根康/懇親会

館林商工会議所青年部
TEL 0276-73-8963 FAX 0276-75-2563
<http://www.tatebayashi-cci.or.jp/kanblo/>
E-mail azalea@tatebayashi-cci.or.jp

北陸信越ブロック 松任大会

我が商売 十八番で勝負

9月18日(木), 19日(金)

18日 分科会 大懇親会
19日 記念式典
記念講演
「地域経済再生のカギ いま経営者に求められるもの」森永卓郎氏(ニュースステーションコメンテーター)

松任商工会議所青年部
TEL 076-276-3811 FAX 076-276-3812
<http://ns.cure.ne.jp/yeg/>
E-mail yeg@mattocci.or.jp

北海道ブロック 北見大会

～今、
真の交流を求めて 絆

9月20日(土), 21日(日)

20日 道青連会長会議/北海道YEGナンバーワン決定戦/大懇親会/物産展/北見ナイト
21日 大会式典/記念講演 荻原健司氏/さよならランチ・卒業式・物産展

北見商工会議所青年部
TEL 0157-23-4111 FAX 0157-22-2282
<http://www.kitami-yeg.com/>
E-mail kizuna@kitami.yeg.com

東北ブロック 気仙沼大会

東北再生へ舵を取れ

9月26日(金), 27日(土)

26日 分科会『コミュニティビジネス報告会』『島山重篤氏船上講演』『漁業生産者の話とマグロ船見学』『東北の食を考える』/大懇親会
27日 記念式典
記念講演

気仙沼商工会議所青年部
TEL 0226-22-4600 FAX 0226-24-3817
<http://www.kesennuma.or.jp/>
E-mail kcciitn1@k-macs.ne.jp

中国ブロック 下関大会

集え!歴史の舞台

10月3日(金), 4日(土)

3日 中国ブロック商工会議所青年部連絡協議会/中国ブロック会長会議/前泊者懇親会
4日 記念式典/記念講演/分科会懇親会

下関商工会議所青年部
TEL 0832-22-3333 FAX 0832-22-4094
<http://www.yeg-shimonoseki.jp/>
E-mail office@yeg-shimonoseki.jp

九州ブロック 高鍋大会

時代を超え挑戦する地域づくり
未来を築く明倫堂精神

10月10日(金), 11日(土), 12日(日)

10日 前泊者懇親会
11日 役員会/記念式典/記念講演 ジェームス三木氏/分科会/懇親会
12日 県別対抗ゴルフコンペ

高鍋商工会議所青年部
TEL 0983-22-1333 FAX 0983-23-3159
<http://www.miyazaki-cci.or.jp/takanabe/b-taikai.htm>
E-mail t-yeg@miyazaki-cci.or.jp

東海ブロック 松阪大会

「熱き心に」
燃える松阪!商人魂

10月17日(金)

17日 記念式典/記念講演 鈴木敏文氏(株)トヨーカ堂代表取締役会長/分科会/懇親会/物産展/ビジネス交流プラザ/

松阪商工会議所青年部
TEL 0598-51-7811 FAX 0598-51-3416
<http://www.matsusaka-yeg.gr.jp/>
E-mail matsusaka-yeg@matsusaka-yeg.gr.jp



日本青年会議所会頭・揚原氏と対談

4月10日(木) 東京都日本プレスセンターにて
日本青年会議所・揚原会頭と商青連・鈴木会長の対談が行われました。

⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/event/20030410>



「日経ベンチャー」6月1日号 編集長のインタビューを受ける

5月1日(木) 株式会社 小田原鈴廣 本社ビルにて
日経ベンチャー 編集長 奥寺憲徳氏の取材を受けました。
また鈴木会長はこの号の表紙を飾りました。

『日経ベンチャー』2003年6月1日号
[記事掲載ページはこちらから。](#)



全国商工会青年部連合会 会長・松村氏と対談

各青年部連合会の正副会長、ブ
ック代表理事との意見交換会

6月3日(火) 東商ビル内、
日本商工会議所会議室にて

お互いの団体の組織や事業のこと、お互いの団体をよく知って理解
をして、切磋琢磨して競い合いたい。など、活発なそして有意義な
対談に意見交換会になりました。



西川りゅうじん氏と懇談

6月16日(月)
午後1時30分より、

マーケティングコンサルタ
ントの西川りゅうじん氏に
今後のYEGメディア戦略
についてご意見をお聞きし
ました。



日本商工会議所会頭・山口氏と対談

6月16日(月) 3時30分より日本商工会議所 山口会頭のビデオ取りを行い、その後
日本商工会議所 山口会頭と鈴木会長が対談を行いました。関専務 大脇直前会長も同席
を致しました。広報委員会全員出席で総力を上げて取材を行いました。

鈴木会長がYEGの今年度取り組みの説明を行い45分間の対談を終了しました。

[日本商工会議所会頭・山口様と鈴木会長の対談内容ページ](#)



ラジオ日本「こんにちは！鶴蒔靖夫です」に出演

6月23日(月) 収録。 放送日は7月14日(月) 12:10~12:30の20分間。
評論家の鶴蒔靖夫さんが政界・財界・文化人を始め、各界で活躍する第一人者を
ゲストに迎えてのトークショーです。 商青連会長としての抱負を、そして、YEGの
組織構成・活動内容、中でもビジネスプランコンテストについては特に熱く語っています。
又、鈴廣副社長としての経営理念などにも触れてのあつという間の20分でした。

「こんにちは！鶴蒔靖夫です」 <http://www.in-tsushinsha.co.jp/>

YEGビジネスプランコンテスト

あなたも、新時代のビジネスプランを考え、

夢とチャンスをつかもう!!

8月1日(金)いよいよスタート

- 募集期間 平成15年8月1日(金)～11月28日(金)
(最終日 24時必着)
- 応募対象 商青連加盟青年部会員、YEG単会

■募集プラン内容

- ・時代の変化を捉えた今後の成長拡大が見込めるビジネスプラン
(創業支援機関からの支援が得られるようなプラン)
- ・地域再生に有効なコミュニティビジネスプラン (コミュニティビジネス部門)

■優秀ビジネスプラン賞金

〈中小企業庁長官賞〉 300万円 〈日商会頭賞〉 150万円
〈コミュニティビジネス賞〉 300万円 〈特別賞〉 若干

★創業支援金総額500万円★

■審査料

1プラン1万円で何プランでもO.K

■後援

中小企業庁・野村証券・日本アジア投資(JAIC)・日経BP社・明治生命
損保ジャパン・東京海上火災・ジャパンリスクマネージメント(JRM)・
第一生命・損保ジャパンひまわり生命(順不同)

■主催

日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会



お申し込み お問い合わせは

商青連事務局 : 高野・関口(日本商工会議所中小企業振興部内)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目2番2号

開催要項 <http://www.cin.or.jp/yeg2/bp-c1.doc>

申込書 <http://www.cin.or.jp/yeg2/bp-moushikomi.doc>

「ご縁満開YEGビジネスサイト」 7月15日運用開始

15年度ビジネスネットワーク委員会は、全国三万人のご縁を活かし、会員企業のビジネスに新たなチャンスを広げることを目的にいくつかの事業を展開しています。その最大の目玉事業であります「ご縁満開YEGビジネスサイト」が、7月15日によいよ運用を開始しました。YEG会員は、ネットを通して企業間取引や多様なビジネス交流に参加することができます。

さあ、ビジネスサイトにアクセス!!

「ご縁満開YEGビジネスサイト」へのアクセス方法は二通りあり、ひとつは、直接**ビジネスサイトへ入る**方法。もうひとつは、今年度商青連が導入したYEG向けグループウェア「**エンジェルタッチ**」から入る方法、どちらも共通のID（アカウント、パスワード、サブネーム）となっていますので管理もしやすいです。IDの発行は、原則として単会へ申し込むことになっていますが、直接サポートデスクへ申し込む方法もあります。詳しくはログイン画面の説明をご覧ください

<https://at.yeg.jp/business/>



そして登録。どんどん活用しよう!!

さて、このビジネスサイト、いったい何ができるのでしょ。まずは、**ご自身の会社紹介と製品情報が登録**できます。また、**登録企業の情報を業界別分類やキーワードで検索**できます。さらに、**三種類の電子掲示板で売り買い情報や公開入札、異業種・同業種等の多様なビジネス交流に参加**する事ができます。こうした情報は、身元のはっきりしたYEG会員企業によってもたらされていますので情報の信頼性は通常のネットサイトと比べかなり高いと考えられます。機能はシンプル、操作もカンタンです。YEGの皆さんは**まずアクセスして自社情報の登録**をして下さい。そして**ビジネスボードへ気軽に参加**して下さい。

フェイス・ツー・フェイスの交流 全国YEGビジネスフォーラム、9月5日東京で開催！ 参加者募集！

ビジネスサイトをオンライン上のビジネス交流とすれば、もうひとつの柱がオフラインによるビジネス交流です。お互い顔と顔を会わせて名刺を交換してネットだけでは得られないフェイス・ツー・フェイスの交流が実際の取引や提携には欠かせません。こうしたオフラインのビジネス交流会を地域版、全国版で開催していきます。地域版ビジネス交流会は、近畿を皮切りに9つのブロック大会で分科会として開催。そして全国版のビジネス交流会は、9月5日の全国YEGビジネスフォーラムの中で開催されます。一部は、ビジネスプランコンテストメイン審査員の小宮一慶氏によるアントレプレナーズセミナー、二部がこのビジネス交流会です。全国から商売熱心なたくさん仲間を募集しています。夏が過ぎてもYEGの夏はまだまだこれから。ふるって参加を！

日時： 9月5日(金)午後1時～6時
会場： 東京商工会議所ビル7階 国際会議場

⇒詳細情報 <http://www.cin.or.jp/yeg2/15forumannai.htm>

YEGが作る美しい日本

「自分から、自分らしく、皆のために」

平成15年度YEG会長 鈴木 悌介



4月号

各地ブロック紹介

北海道ブロック代表理事 江戸 雅夫
 東北ブロック代表理事 坪井 大雄
 北陸信越ブロック代表理事 宮島 隆幸
 関東ブロック代表理事 小暮 達也
 東海ブロック代表理事 伊藤 素近

近畿ブロック代表理事 木下 一成
 四国ブロック代表理事 芝野 光
 中国ブロック代表理事 富永 洋一
 九州ブロック代表理事 岩切 正司

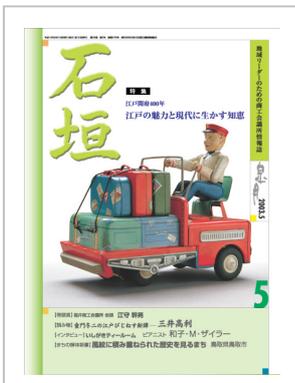
相談役 古泉 幸一

単会紹介

米沢商工会議所青年部
 守口商工会議所青年部

小田原商工会議所青年部
 鹿児島商工会議所青年部

松阪商工会議所青年部



5月号

「夢を育てていこう」

平成15年度YEG 元筆頭副会長 故 森田 展旦

森田 展旦様は、ご病気のため6月29日ご逝去されました(享年55歳)。
 生前のご厚情を感謝いたしますとともにご冥福をお祈りいたします。

単会紹介

福島商工会議所青年部
 御坊商工会議所青年部

館林商工会議所青年部
 倉吉商工会議所青年部

柏商工会議所青年部



6月号

「真の男女共同参画社会とは」

平成15年度YEG副会長 竹川 博子

単会紹介

松任商工会議所青年部
 下関商工会議所青年部

鈴鹿商工会議所青年部
 鳴門商工会議所青年部

加古川商工会議所青年部

15年度商青連研修委員会事業計画

- (1) YEG翔生塾
- (2) YEGヤングリーダー研修
- (3) カナダ・ケベック商工会議所世界大会



7月号

「ちょっと無理して

楽しいYEG活動を」

平成15年度YEG副会長 齋藤 明彦

単会紹介

帯広商工会議所青年部
 岡山商工会議所青年部

留萌商工会議所青年部
 高鍋商工会議所青年部

浜松商工会議所青年部

青年部平成15年度事業紹介

YEGビジネスプランコンテストへ挑戦！ 平成15年度YEG会長 鈴木 悌介

★YEGビジネスプランコンテスト ★YEGビジネスプラン作成研修会

2003年4月1日～8月1日

8月1日	<ul style="list-style-type: none">▶ 翔生塾サンフランシスコは11月中旬に延期いたしました。 New!!▶ ブロック会長会議（近畿）のレポートを掲載しました。▶ 今年度商青連加入の仙台 YEG を公式訪問しました。▶ 単会事業情報に山形 YEG からの情報を掲載しました。▶ 和歌山県連若手後継者育成事業が行われました。▶ 東北ブロック商青連の第2回執行部会議・役員会が行われました。▶ メールマガジン第八号を発行しました。
7月16日	<ul style="list-style-type: none">▶ 日本商工会議所会頭・山口様と鈴木会長の対談ページを掲載しました。▶ 御坊 YEG と大分 YEG の単会事業情報を掲載しました。▶ メールマガジン第七号を発行しました。
7月1日	<ul style="list-style-type: none">▶ 日本商工会議所会頭・山口様と鈴木会長が対談を行いました。▶ 鈴木悌介会長がラジオ番組に出演します！▶ ブロック会長会議レポート（東海、北信越）を掲載しました。▶ 鈴木会長・福井 YEG 例会出席レポートを掲載しました。▶ 東北ブロック大会の予備登録調査にご協力ください。▶ 日本商工会議所からの連絡を更新しました。▶ メールマガジン第六号を発行しました。▶ 訃報を掲載しました。
6月16日	<ul style="list-style-type: none">▶ 全国商工会青年部連合会・会長と鈴木会長の対談、意見交換会のレポートを掲載しました。▶ 単会事業情報ページを掲載しました。▶ 和歌山県商工会議所青年部連合会総会レポートを掲載しました。▶ 北海道ブロック会長会議レポートを掲載しました。▶ メールマガジン6月16日号を発行致しました。次号発行は7月1日になります。
6月9日	<ul style="list-style-type: none">▶ 日経ベンチャー2003年6月1日号インタビュー記事を掲載しました。
6月2日	<ul style="list-style-type: none">▶ 「宮城県沖地震お見舞い」を掲載しました。▶ 日経ベンチャー取材について▶ ブロック会長会議レポート（東北ブロック・四国ブロック・九州ブロック）を掲載しました。▶ 米子にて開催された第145回役員会のレポートを掲載しました。▶ メールマガジン6月2日号を発行致しました。次号発行は6月16日になります。
5月15日	<ul style="list-style-type: none">▶ 全国のブロック会長会議の日程・詳細を掲載しました。▶ ブロック大会 PR ページ（東北・関東）に写真を追加しました。▶ 関連リンクを修正・追加しました。▶ メールマガジン5月15日号を発行致しました。次号発行は6月1日になります。▶ 日本商工会議所からの連絡を掲載しました。
5月6日	<ul style="list-style-type: none">▶ メールマガジン5月1日号に掲載した URL が一部入れ違っております。訂正するとともにお詫び申し上げます。
5月1日	<ul style="list-style-type: none">▶ SARS のため翔生塾上海が暫時延期になりました。▶ 日本青年会議所・揚原会頭と商青連・鈴木会長の対談が行われました。▶ 事業情報にブロック大会の PR ページを追加しました。▶ 商青連の記事が日本商工会議所機関紙「石垣」に掲載されました。▶ メールマガジン5月1日号を発行致しました。次号発行は5月15日ごろになります。▶ 日本商工会議所からの連絡を掲載しました。
4月1日	<ul style="list-style-type: none">▶ 日本商工会議所全国商工会議所青年部のホームページが大幅リニューアルしました。今後とも宜しくお願い致します。▶ 事業計画ページにて各委員会情報を公開しております。▶ 翔生 online ページにて翔生最新号（臨時増刊号）を掲載しました。▶ メールマガジン4月号を発行致しました。メールマガジン登録及び解除はこちらからお願い致します。

日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会 情報提供メールマガジン Y E G NEWS 第一号

Y E G が創る美しい日本—自分から、自分らしく、皆のために—

「Y E G NEWS」は、全国の商工会議所青年部会員の皆様に役立つ情報を発信するメールマガジンです。

より詳しい情報はホームページからご覧下さい。 ⇒ <http://yeg.jp>

■□ 鈴木 悌介会長より

平成 15 年度会長を仰せつかりました鈴木悌介です。浅学非才の力不足は重々承知ではありますが、「自分から、自分らしく、皆のために」を信条として、あるがまま一所懸命務めさせていただきます。

皆様とたくさんお話をさせていただきたいと思っています。これから一年、このメールマガジンを通じて、私の考えや皆様の Y E G 活動やご商売に役立つ商青連や日商の情報やらをリアルタイムにお伝えしてまいります。どうか、よろしくお付き合いいただきますよう、また、皆様のご意見やご批評をどしどしお寄せいただきますように、併せてお願い申し上げます。

さて、久しぶりの明るいニュースです。宮崎駿監督の「千と千尋の神隠し」のアカデミー賞長編アニメ部門でのオスカー受賞です。ノーベル賞に続いて世界的な評価を得る日本人の実力はまだまだ捨てたものではないと嬉しくなりました。ちょっと自信を失っている今の日本人にとっては、元気づけられるニュースです。極めて日本的な素材と表現を使いながら、その発するメッセージは人類普遍的であることが世界的な評価に繋がったのでしょう。宮崎監督の女房役の鈴木敏夫プロデューサーは、「日本的だからこそ世界の注目を浴びた」とコメントしました。グローバリゼーションの世界であればこそ、結局、ハイレベルな勝負で決め手になるのは「日本的なもの」つまり「自分オリジナルなもの」なのでしょう。「自分らしさを大切さをしつつ、視野は大きく」ですね。

平成 15 年度は、デフレ、倒産の続出等に加えて、イラクでの戦争という大変な状況の中での出発になってしまいました。「目の前の日々の商い」に腐心しながら、同時に、「世界の中での日本、我が社、我が店。」と位置付け、「して、その使命は何かに？」と自問する。

私たちも夢を忘れずに、世界から尊敬される「美しい日本」を創って参りましょう。

この一年が全国 3 万人の Y E G の皆様にとって、向後、実り多い一年でありますように。

2003 年 4 月 1 日

日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会
第 21 代 平成 15 年度 会長 鈴木悌介

■□ 研修会情報

皆様のご参加をお待ちしております。

●翔生塾

◇上海 平成 15 年 6 月 25 日 (水) ~ 28 日 (土)

◇アメリカ・サンフランシスコ 平成 15 年 7 月 8 日 (火) ~ 13 日 (日)

●商工会議所世界大会

◇カナダ・ケベック 平成 15 年 9 月 15 日 (月) ~ 19 日 (金)

■□ 各委員会からの連絡

●総務委員会

総務委員会は、諸会議の円滑な運営に取り組み、また活動の強化及び推進を図り、未来型の運営システムを構築し、わかりやすく、役に立つ商青連づくりを推進する。そして「YEG満足度のアップ」を図る共に「YEGブランドの確立」を目指します。

●企画委員会

変革の時代に生きる私たちの前に道はない。未開であり、未知の明日、まさにフロンティアが私たちの前に広がっている。そのフロンティアに勇気を持って一步を踏み出すことが「青年」という言葉に相応しい行動であると自分に言い聞かせ、失敗を恐れず行動していきます。ブロック大会、会長研修会、全国大会と各地のメンバーの方とお会いする機会も多くなりますが、楽しい1年にしたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

●研修委員会

15年度は(1)「翔生塾」、(2)「ヤングリーダー研修会」(3)研修(日商関係の研修・セミナー等)に関する情報の提供、(4)全国会長研修会の充実、(5)カナダ・ケベックの商工会議所世界大会参加の旅行計画手配を基本とした事業内容を企画していきます。

各委員会との連携を深くしながら15年度商青連基本方針である「より具体的なメリットにつながるビジネスチャンスの提供」を形にし、YEGメンバーが輝かしい未来に向かうための研修でありたいと思います。

●広報委員会

全国三万人のYEGメンバーの役立つ情報をタイムリーにお送りするため、メールマガジンを構築致しました。YEG情報紙「翔生」の印刷をやめデジタル文章(PDF版 HP ダウンロード形式)スタイルに変更します。色々なメディアを活用しYEGブランドの定着をはかります。

●コミュニティビジネス委員会

コミュニティビジネスって何? 簡単に言えば「地域の住民が主体となって地域の課題をビジネスチャンスと捉えて地域の課題解決をビジネスとして展開する」 YEGにはコミュニティビジネスの宝の山が眠っています。皆で発掘しましょう。

●ビジネスネットワーク委員会

会社にながらビジネス交流できるってどういうこと?

今年誕生したビジネスネットワーク委員会では全国のYEG企業へビジネスチャンスを提供します。さあご期待!

■□ 日本商工会議所からの連絡

●日本商工会議所より特許制度の情報が寄せられました。

研究開発に積極的に取り組まれている中小企業の皆様の特許料、特許出願の際の審査請求手数料が半額になる場合があります。

⇒ 詳細情報はこちらから <http://veg.jp/library/#02>

●商工会議所ビジネス認証サービスのお知らせ

日本商工会議所は、国土交通省などで導入される「電子入札コアシステム」に対応した電子証明書（ICカード）「ビジネス認証サービス（タイプ1）」の申し込み受付などを行う専用サイト「ビジネス認証サービス」ホームページを3月から運用している。

日商では今後、国税の電子申告・納税や雇用保険の被保険者の資格取得届など電子化が予定されている各種手続きに対応した「一般行政手続き用」と「BtoB電子商取引用」の2タイプの電子証明書も順次発行していきたい考え。電子入札を含めた複数の証明書を扱う「総合認証局」として商工会議所会員事業所などに対するサービス強化を目指すことにしている⇒詳細情報はこちらから <http://yeg.jp/jcci/ninsho> ※URL 訂正

●「第2回女性企業家大賞」実施 ただいま応募者受付中

～創業・経営革新に果敢に取り組んでいる女性企業家を応援します～

全国3万人の女性経営者のネットワークを持つ全国商工会議所女性会連合会(全商女性連)は、女性の視点で、革新的・創造的な企業の創業や経営を行い、事業を成功させている女性起業家を顕彰し、督励・支援することを目的に、昨年『女性起業家大賞』を創設した。

⇒詳細情報はこちらから <http://yeg.jp/jcci/joseikai> ※URL 訂正

●第二創業に係る意識調査へのご協力方お願い

中小企業庁では現在、新事業への挑戦など経営革新や、新事業のための独立・分社化など「第二創業」を促進するための施策を検討しています。これに関連して、今般、同庁より、各地青年部会員各位のご意見を参考にさせていただきたいとして、アンケートの依頼がありました。ご協力いただけます場合には、5月14日（水）までに、メール又はFAXにてご回答いただければ幸いです。

⇒ アンケート用紙はこちらから <http://yeg.jp/jcci/enquete>

●ベトナム企業との商談会

このたび、ベトナム商工会議所ホーチミン支部の商談ミッションが来日することになりました。この機会に日本・東京商工会議所の大メコン圏ビジネス研究会ならびに国連開発機構東京投資・技術移転事務所が、ミッション一行との商談会を開催いたします。

ベトナム企業との新規取引を始めるまたとない機会です。是非ご参加ください。⇒ 詳細情報はこちらから <http://yeg.jp/jcci/vietnam>

Y E G NEWS 第三号

平成15年5月15日 発行

■□ 鈴木 悌介会長より

<http://yeg.jp/slogan>

「YEGビジネスプランコンテスト」へ挑戦！

6月に実施予定をしておりました翔生塾パート1「激変成長 中国上海直接体感」をSARSのために暫時延期とせざるを得なかったことは大変、残念でなりません。今後事態の変化を親つつ、再スケジュールできることを願っています。

さて、今回は今年度の目玉事業のひとつ「YEGビジネスプランコンテスト」についてお話しさせていただきます。今年度初めて取り組むこの事業は、基本方針のひとつ「3万人へのビジネスチャンスの提供」の一環としてYEGの皆様の創業への取り組みを支援して行くというものです。3万人のメンバーを対象に募るビジネスプランの中から専門的な審査員による厳正な審査で選ばれた優秀作を、創業支

援資金として総額500万円の賞金を副賞に添えて表彰します。なお、優秀なプランについてはベンチャーキャピタルとの出会いの場も提供します。

新規創業、つまり、YEGらしい新しいビジネスモデルの提案もよし。また、新規創業だけでなく、親から引き継いだ現業をビジネスプランというフィルターを通じて見直してみる。つまり 経営革新・第二創業についての提案もよし。きっと、我が社、我が店の強いところ弱いところが見えてくるはず。また、コミュニティビジネスの提案も歓迎です。まさに「視点を変える、視野を広げる、新しい行動パターンに挑戦する」ことの実践です。

「興味はあるが、ビジネスプランのことがよくわからない。ビジネスプランについて勉強したい。」という皆さんには8月1～3日合宿でのセミナーもご用意しております。一緒に勉強しませんか？もちろん、私も参加します。

コンテスト並びにセミナーの詳細について、現在研修委員会を中心に練り上げていただいております。皆様へのご案内は5月末に商青連HP上や各地会議所青年部事務局へのメールにてさせていただきます予定です。

どうかこの機会をご自分の商売発展のチャンスと捉えてください。「我こそは！」というYEGがひとりでも多く応募してくださって、新規創業への、あるいは経営革新への切符を手に入れていただけますように！たくさんの応募をお待ちしております。

■□ 各委員会からの連絡

●広報委員会

全国のブロック会長会議の日程・詳細を掲載しました。会員の皆様は一人でも多くの会長会議への参加をお願い致します。会長会議は会長様だけの会議では有りません。ブロックで行う2大事業の1つです。他の単会のメンバーと交流の機会です。ふるって登録を（参加）お願い致します。

東北ブロック 平成15年 5月16日（金） 北海道ブロック 平成15年 5月17日（土）

関東ブロック 平成15年 5月31日（土） 北信越ブロック 平成15年 6月 4日（水）

中国ブロック 平成15年 6月 5日（木） 東海ブロック 平成15年 6月13日（金）

近畿ブロック 平成15年 6月14日（土） ⇒ ブロック会長会議の日程・詳細情報 <http://yeg.jp/chart/newsletter>

■□ 日本商工会議所からの連絡

●第10回地域振興セミナー「コミュニティ・ビジネスは活性化の主役になれるか？」のご案内

「コミュニティ・ビジネス」は、地域住民などが主体となり、地域資源を活用しながらビジネスを展開することで、雇用の拡大等に寄与する地域振興とビジネスの両面を兼ね備えた事業です。本セミナーは、日本総研の矢ヶ崎氏をコーディネーター役に、群馬県伊勢崎市の「NPO法人環境ネット21」（商工会議所青年部有志等によって設立されたNPO）の活動紹介・現地視察を中心に、先進地域の事例紹介、参加者と講師との意見交換などにより、「コミュニティ・ビジネス」による地域の活性化について考えます。

⇒ 詳細情報はこちらから <http://yeg.jp/jcci/seminar051>

5月16日の気仙沼沖付近を震源とした地震では、東北地方を中心に広範囲で被害をもたらしました。

東北ブロック各単会の皆様で、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

■□ 鈴木 悌介会長より

<http://yeg.jp/slogan>

使命感・責任感・潔さ

今年はペリー来航150周年です。嘉永6年（1853年）6月3日、ペリー提督率いる黒船4隻が私の地、元神奈川の浦賀沖に現れました。久里浜に上陸、米国大統領の国書を幕府全権に手渡し開国通商を求めました。翌嘉永7年1月16日、今度は7隻の艦隊で再来航し、横浜で日米和親条約を締結。下田、函館の2港を開港して、日本は事実上開国したのです。それを機に一気に時代は動き、それからわずか15年たらずで、徳川幕府はその250年の歴史に終止符を打ち、明治維新を迎えました。

さて、私ごとで恐縮ですが、先日宮崎、高鍋での九州ブロック会長会議の後、息子2人（高校1年と中学1年）と合流し、ちょっと足を延ばして鹿児島へお邪魔して参りました。知覧の特攻記念館へ参りました。併せて改めて西郷隆盛、大久保利通ら維新の志士の事績を学びました。息子2人に何かを感得させたかったからです。

今、日本は明治維新の動乱期に匹敵する時代の曲がり角にあります。依然として迷走を続けるこの国をどういう国にするのか。自分の生きている時代に結果は出ないかも知れない。でも将来のために今何をすべきか、そのことについて私たちYEGは自分の商売を通じて何ができるのか？何をすべきなのか？ 自分自身の胸に問う小旅行でありました。

戦争を美化することはできませんが、おのを捨てて祖国に殉じた若き特攻隊員たち、そして西郷、大久保ら薩摩隼人、坂本竜馬、勝海舟ら近代日本の先覚者らから、私たち親子が学んだのは、事にあたる「使命感」と「責任感」、身を処する際の「潔さ」でした。結果はともあれ、時代の大きな分水嶺で、世の中のために、この国のために自分が何をなすべきか？そして50年、100年先を見据え、大局観をしっかりと持って行動し、結果には最後まで責任を持ち、そして「言い訳しない」。彼らに「美しい日本人」を見ました。

私たちは青年部という名前を名乗っていますが、もしかしたらその名前に甘えてはいないかと自問しています。維新で日本を変えた志士たちの年齢はまさに私たちYEGの年代です。世界に出れば企業のトップもまた40代が主流です。先輩諸氏から学ぶべきことは謙虚に学びつつ、この時代の折り目に主体的に動くべきは私たちYEGではないでしょうか？

自らに問うて得た自分なりの答えが、「今ここ」を決しておろそかにせず、しかし、目先の利害だけ、自分の益だけに囚われることなく、50年、100年の計を見据え、未来へ何を残すべきかの責任を自覚し、結果に対して言い訳を言わない潔さを失わず、志をもって難関に立向かうということでした。

「自分から、自分らしく、皆のために」の気概です。YEGはそんな熱い仲間の集まりでありたいと思います。

■□ お知らせ

5月1日に日経ベンチャーの取材がありました。内容の詳細は後日ホームページに掲載を致します。⇒取材レポート <http://yeg.jp/report/20030501>

■□ 各ブロックからの連絡

●東北ブロック

宮城県商工会議所青年部連合会の定時総会が、5月23日に「サンマリン気仙沼ホテル観洋」にて開催されました。

⇒ 詳細情報 http://yeg.jp/mail_mag/20030601

■□ 委員会からの連絡

●広報委員会

全国YEGのメンバー様 単会の事業をメールマガジンに載せ全国に向けて情報を発信しませんか。
メールマガジンに載せ商青連のホームページで検索をかけて自分が興味のある内容で深く知りたいとき単会のホームページにリンクさせたいと考えています。皆様方のすばらしい活動の情報を広報委員会までお知らせ下さい。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp>

■□ 日本商工会議所からの連絡

●第10回地域振興セミナー「コミュニティ・ビジネスは活性化の主役になれるか？」のご案内

「コミュニティ・ビジネス」は、地域住民などが主体となり、地域資源を活用しながらビジネスを展開することで、雇用の拡大等に寄与する地域振興とビジネスの両面を兼ね備えた事業です。本セミナーは、日本総研の矢ヶ崎氏をコーディネーター役に、群馬県伊勢崎市の「NPO法人環境ネット21」(商工会議所青年部有志等によって設立されたNPO)の活動紹介・現地視察を中心に、先進地域の事例紹介、参加者と講師との意見交換などにより、「コミュニティ・ビジネス」による地域の活性化について考えます。⇒詳細情報はこちらから <http://yeg.jp/jcci/seminar051>

Y E G NEWS 第五号

平成15年6月16日 発行

■□ 鈴木 悌介会長より

<http://yeg.jp/slogan>

「エンジェルタッチ」のおすすめ

ブロック会長会議、通称「春の陣」も無事終了。YEGという組織並びにメンバーの方々の熱気を感じ、改めて会長として心引き締まる体験でした。9つのブロックで各地の単会の会長にお目にかかり、お話を聞いていただきました。時間的な制約もあり、私の方から一方的にお伝えすることばかりになってしまったようで、反省しています。また、心残りでもあります。是非、単会の会長さんからのご意見、ご質問をお寄せいただければと存じます。また、単会へ帰られて会員さんへ「鈴木がこんなことを言っていたぞ」とお伝え願えれば幸いです。

さて、今回は「エンジェルタッチ」についてお話しします。「エンジェルタッチ」をご存知でしょうか？ YEG専用WEB上のグループウェアの愛称です。このグループウェアはYEG活動用に特別に開発されたものですので、YEGにとってはとても使いやすいものです。例会、役員会、委員会会議等の案内（事前の出欠も取れます。）やWEB上での会議、スケジュール管理、はたまたWEB上で議案の決も取れます。商青連が用意したサーバーにアクセスする方式なので、あなたのアカウントとパスワードを入力すれば、世界のどこからでも他人のPCからでも使えます。その上ナント無料！

単会の、道府県連の、ブロックのグループウェアとして是非導入していただきそれぞれの活動の活性化に活かしてください。現在既に80ほどの単会で導入済み。日々のYEG活動に活用していただいております。商青連では、この4月から全国70名の役員の間で使い始めました。その中で（WEB上で）委員会の会議が活発に行われています。役員会へ上程される議案も添付資料とともに事前配布され、実際に全国からの役員が一堂に会する役員会の時には議論が活発化してきました。是非、皆さんの単会、道府県連、そしてブロックのグループウェアとしてのご採用をご検討ください。

加えて、7月にはエンジェルタッチ上にB2Bの機能が付加されます。いよいよ3万人を結ぶビジネスネットワークのプラットフォームが用意できる運びとなりました。これはYEGの会員であれば、どなたでも個人として参加できます。YEGの中間が商売の話ができるビジネス

サイトです。

A Tを活用して各地の単会が、道府県連が、ブロックにA Tが導入され、Y E Gの活動が益々効率的かつ密度の濃いものになること、そして同時にA T上で3万人のY E Gが活発に商売の話が飛び交っている、そんな夢を見ました。

ご興味のある方は商青連事務局または総務委員会までお問い合わせください。

■□ ホームページ新着情報

- ・ **全国商工会青年部連合会** ・ 会長と鈴木会長の対談、意見交換会のレポートを掲載しました。対談の内容は次回掲載予定です。
- ・ 単会事業情報ページを新設し情報を掲載しました。
- ・ 和歌山県商工会議所青年部連合会総会レポートを掲載しました。
- ・ 北海道ブロック会長会議レポートを掲載しました。
- ・ 日経ベンチャーインタビュー記事を掲載しました。 ⇒ 詳細はホームページでご覧ください <http://yeg.jp>

■□ 単会事業情報

<http://yeg.jp/tankai>

●田辺 YEG

紀州田辺は、武蔵坊弁慶の生誕の地と伝承されています。八百年の昔、源平の合戦に大きな影響を与えたとされる熊野水軍出陣の故事をもとに構成されたのが、この弁慶まつり。『熊野水軍出陣行列』『弁慶ゲタ踊り』『紀州弁慶よさこい踊り』などのイベントが、田辺市内いっぱいに繰り広げられます。

田辺 YEG では、『紀州弁慶よさこい踊り』を5年前より主としたイベントとして行っております。全国の YEG のメンバー、またはお知り合いの方の、10月4日(土)開催の『紀州弁慶よさこい踊り』への参加をお待ちしております。

詳しくは、<http://www.aikis.or.jp/~ben-kei/> をご覧ください。画像等たくさんあります。

■□ 各委員会からの連絡

●「商工会議所情報誌石垣6月号について」広報委員会より

商工会議所情報誌石垣6月号38ページ青年部フラッシュをご覧ください。竹川博子副会長様のご挨拶が掲載されました。

又単会紹介、商青研修委員会の研修計画が掲載されています。ご覧ください。

●研修委員会

ビジネスプランコンテスト・ビジネスプラン作成研修の日程内容が決まりました。詳しくはホームページをご覧ください。

⇒ 詳細情報 http://yeg.jp/chart/workshop/ws_news01

●コミュニティビジネス委員会

平成15年度「企業・市民等連携環境配慮活動活性化モデル事業（環境コミュニティ・ビジネス事業）」の公募

（e-中小企業庁ネットマガジンから）

経済産業省は、環境と経済の両立を図るため、「企業・市民等連携環境 配慮活動活性化モデル事業（環境コミュニティ・ビジネス事業）」

の公募を開始しました。詳しくは以下をご覧ください。 ⇒ 詳細情報 http://yeg.jp/chart/community/cb_news01

■□ 日本商工会議所からの連絡

● 「2003 中小企業ビジネスフェア」 出展者募集協力をお願いについて

中小企業庁と東北・関東・中部・近畿の各経済産業局では、本年9月から11月にかけて、販路開拓や市場創出による中小企業の経営革新の促進を目的に、全国4か所（東京・大阪・名古屋・仙台）で「2003 中小企業ビジネスフェア」を開催します。

⇒ 詳細情報・出展についてはこちらから <http://yeg.jp/jcci/businessfair>

Y E G NEWS 第六号

平成 15 年 7 月 2 日 発行

■□ 鈴木 悌介会長より

<http://yeg.jp/slogan>

森田さん、ありがとうございました・・・追悼に代えて

今日は悲しいお知らせをしなくてはなりません。

今年度商青連の筆頭副会長、大阪は守口門真 Y E G の森田展旦さんが病気のため、お亡くなりになりました。6月29日午後3時37分、享年54歳でした。

昨年11月の全国大会大阪大会の大会会長として大会を大成功に導かれました。全国の皆様には、なにわの「えべっさん」としておなじみだと思えます。そして、次年度会長になるべき立場のかたでした。本来ならば、今ごろは筆頭副会長として活躍をしながら来年への想いを膨らませていらっしやるはずでした。志半ばにしてそれが叶わぬこととなってしまったこと、ご本人の悔しさはいかばかりかと思うと・・・心が痛みます。残念でなりません。

人は時々言います。「世の中に起こることに、偶然はなく、全て必然だ。」と。しかし、今ほどその言葉が虚しく響いてしまう時はありません。どうして、森田さんが病魔に冒され、そしてこんなに早く突然に逝ってしまわれることが必然などと信じられましょう。理不尽さに怒りさえこみあげてきます。

しかし、残された者は、その運命を呪い、なぜ？ どうして？と問いかけ続けることの虚しさにも気がつかなくてはならないと思えます。起こってしまったことに意味があるのかどうかを詮索することは虚しいこと。それより、起こってしまったことに意味を見出していくことが、ご本人にとって、また、残された者にとっての癒しになるのではないかと。ご遺族の姿、そして葬儀に全国から集まってくれた Y E G のメンバーの姿を見てそう思いました。

「森田さんのためにも、残った我らがしっかり生きねば！」という月並みな言葉は無邪気に聞こえてしまうかも知れません。しかし、大小取り混ぜて同時に様々な問題をかかえながらもこうして生きていることのありがたさを教えてくれたのは、森田さん、あなたです。「弱音を吐いている場合ではないんだ」「自分がやらねば誰がやる」という気概と「やればできるんだ」という勇気を、遺影のあなたの笑顔から教えていただきました。

私は信心深いほうではありませんが、きっとあなたはどこかで生きてると信じています。肉体は持たないかも知れません。あなたとまたいつかどこかで必ず会えると信じています。早晚私もそちらへ行きます。その時に今までできなかった話をゆっくりしましょうね。

森田さん本当にご苦労様でした。ご家族と会社の皆様をどうか見守ってさしあげてください。ご長男の祐輔さんには全国3万人のサポーターがついています。心よりの感謝を込めて・・・。

追伸：Y E G のこと、商青連のこと、一番話したい人と一番話したい時に話せなかったこと、寂しかったです。

■□ 訃報

大変残念なご連絡ですが、日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会平成15年度筆頭副会長
森田 展旦様が6月29日ご逝去されました（享年55歳）ここに生前のご厚情を感謝いたします。

■□ ホームページ新着情報

- ・日本商工会議所会頭・山口様と鈴木会長の対談レポート掲載しました。
 - ・鈴木悌介会長がラジオ番組に出演。収録の様子を掲載しました。
 - ・ブロック会長会議レポート(東海、北信越)を掲載しました。
 - ・鈴木会長・福井 YEG 例会出席レポートを掲載しました。
 - ・東北ブロック大会の予備登録調査にご協力ください。
 - ・日本商工会議所からの連絡を更新しました。
- ⇒ 詳細はホームページでご覧下さい <http://yeg.jp>

■□ 事業情報

●日本商工会議所会頭・山口様と鈴木会長が対談を行いました。

6月16日（月）午後4時30分より日本商工会議所会頭 山口様と鈴木会長が対談を行いました。

関専務 齋藤副会長・竹川副会長・清水副会長 大脇直前会長も同席を致しました。

広報委員会全員出席で総力を上げて取材を行いました。

鈴木会長がYEGの今年度の取り組みを説明を行い45分間の対談を終了致しました。

対談の内容は後日ホームページに掲載します。 ⇒ 当日の様子をご覧になるには <http://yeg.jp/event/20030616>

●北信越ブロック会長会議

6月4日に松任市グランドホテル松任で開催されました。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/report/20030604>

●東海ブロック会長会議

6月13日に東海市立勤労センターで開催されました。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/report/20030613>

●鈴木会長・福井 YEG 例会出席レポートを掲載しました。

鈴木悌介会長が福井 YEG の例会に出席されました。

地元紙県民福井2003年6月12日号と福井新聞に掲載されました。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/report/20030611>

■□ 各ブロックからの情報

●東北ブロック・気仙沼商工会議所

東北ブロック大会は宮城県気仙沼市で開催されます事前に確認致したく、別紙「予備登録調査票1」にご記入の上、7月4日(金)までに気仙沼商工会議所青年部宛にご回報くださいますようお願い申し上げます。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/event/block/touhoku/#dl>

■□ 各委員会からの連絡

●広報委員会

『鈴木会長がラジオ番組に「こんにちは！鶴蒔靖夫です」出演します！』

「ラジオ日本」(1422kHz)「こんにちは！鶴蒔靖夫です」という番組に出演を致します。

放送日は7月14日(月)12:10-12:30です。評論家の鶴蒔靖夫さんが政界・財界・文化人を始め、各界で活躍する第一人者をゲストに迎えてのトークショーです。鈴木会長が熱くYEGを語ります。YEGの皆様、ご期待下さい。

⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/report/20030617>

●ビジネスネットワーク委員会

YEGメンバーにビジネスチャンスを提供する「ご縁満開・YEGビジネスサイト」の開発が最終段階に入りました。

公開は7月15日の予定。URLは次回メルマガにて公表！お楽しみに。

9月5日(金)には?研修委員会との合同企画「全国YEGビジネスフォーラム」を東京で開催。一部はアントレプレナーズセミナー、二部はYEG全国版のビジネス交流会という欲張りなメニュー。ここでビジネスチャンスをいっきに広げて下さい。

⇒ 詳細情報 <http://www.cin.or.jp/yeg2/15forumannai.htm>

●研修委員会

ビジネスプランコンテスト参加者募集あなたも、新時代のビジネスプランを考え、夢とチャンスをつかもう！！

「ビジネスプランコンテスト 賞金総額500万円 今こそ起業チャンス」 ⇒ 詳細はこちらへ http://yeg.jp/chart/workshop/ws_news01

●広報委員会

全国YEGのメンバー様 単会の事業をメールマガジンに載せ全国に向けて情報を発信しませんか。

メールマガジンに載せ商青連のホームページで検索をかけて自分が興味のある内容で深く知りたいとき単会のホームページにリンクさせたいと考えています。皆様方のすばらしい活動の情報を広報委員会までお知らせ下さい。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp>

■□ 日本商工会議所からの連絡

●「APEC中小企業会議ミッション」のご案内

中小企業国際化関係機関(事務局:日本商工会議所内)は、来る8月にタイで開催されるAPEC中小企業会議ビジネスフォーラムおよび大臣会合に併せて、8月3日から11日まで、タイ、カンボジアにAPEC中小企業会議ミッション」を派遣します。

⇒ 詳細情報についてはこちらから <http://yeg.jp/jcci/apec>

●月刊誌「石垣」購読のご案内

全国の商工会議所関係者の情報共有などを目的に、日本商工会議所が発行している月刊誌「石垣」。企業経営に関するテーマを分かりやすくレポートした「特集」や地域のまちづくり活動を中心に、郷土の味、物産・土産品などを紹介する「まちの解体新書」など、より価値のある、経営に役立つ情報満載で大変好評を得ています。

もちろん、青年部の交流を促進するコンテンツも充実。7月号の「青年部フラッシュ」は、商青連副会長齋藤明彦氏の「主張」、全国YEG活動のリレー紹介、事業案内など盛りだくさんです。 ⇒ 購読方法はこちらから <http://yeg.jp/jcci/organ>

●「2003 中小企業ビジネスフェア」出展者募集協力のお願について

中小企業庁と東北・関東・中部・近畿の各経済産業局では、本年9月から11月にかけて、販路開拓や市場創出による中小企業の経営革新の促進を目的に、全国4か所（東京・大阪・名古屋・仙台）で「2003 中小企業ビジネスフェア」を開催します。

⇒ 詳細情報・出展についてはこちらから <http://yeg.jp/jcci/businessfair>

Y E G NEWS 第七号

平成 15 年 7 月 14 日 発行

■□ 鈴木会長が本日、ラジオ番組に「こんにちは！鶴蒔靖夫です」出演！

放送時間は、本日、7月14日（月）12：10－12：30です。「ラジオ日本」（1422kHz）「こんにちは！鶴蒔靖夫です」という番組に出演を致します。評論家の鶴蒔靖夫さんが政界・財界・文化人を始め、各界で活躍する第一人者をゲストに迎えてのトークショーです。鈴木会長が熱く YEG を語ります。YEG の皆様、ご期待下さい。 ⇒ 詳細情報 <http://yeg.jp/report/20030617>

■□ 鈴木 悌介会長より

<http://yeg.jp/slogan>

夏だ、出番だ、YEG！

梅雨の合間の日差しはもうすっかり夏のそれ。これから全国各地、祭りやイベントが目白押しだと思います。地域の元気者、YEG が忙しい時期でもあります。

さて、今日は商青連の事業へのお誘いです。YEGの本懐とは何でしょう？ それは、「自分の商売をよくすること」、そして、「自分の商売を通じて社会貢献すること」だと私は思います。 相変わらずきびしい経済環境が続いています。日々の自分の商売を振り返ると、決して怠けたり手を抜いているわけではないのですが、数字が落ちてしまう。予算どおりの結果が出せない。というのが偽らざる実感ではないでしょうか？ いままでと同じやり方は通用しなくなってしまったのでしょうか。世の中が、お客様が、大きく変わってしまった中で、私たち商売人も変わることが求められています。変わるとは「視点を変える、視野を広げる、新しい行動パターンに挑戦する」ことだと所信の中にも書かせていただきました。 自己責任の世界に生きる私たち中小零細企業は、自分が頑張る、自分で責任をとることはあたりまえです。が同時に、一人で壁にぶつかり、悩み行き詰まってしまうのではなく、「知恵を集め、力を合わせ、互いを活かしあう」ことも大切だと思います。そのためにはこのYEGという組織は最適な場ではないのでしょうか？今こそ、まさにYEGの出番だと思います。

そんな思いから、今年の商青連はその運営方針のひとつに「ビジネスチャンスの提供」を掲げています。

（商青連のHPをご参照ください <http://yeg.jp/executive/index.html>）

その具体的な事業のひとつが「YEG ビジネスプランコンテスト」です。釈迦に説法ですが、ビジネスプランとは自分のビジネス構想を実現に必要な資金を調達するために、投資家や金融機関に投資・融資を決定させるために自分のビジネス構想をしっかりと分析し、具体的かつ説得力ある事業計画として表現するものです。そのことを通じて新しいビジネスモデルを構築できることもあるでしょう。また、二世三世が多い我々YEGにとっては、先代から引き継いだ商売をビジネスプランという形に表してみることで、自社の強いところ・弱いところを検証してみる絶好の機会にもなることでしょう。その中から経営革新や第二創業という芽が発見できることもあるでしょう。

商青連研修委員会を中心に全国からの役員皆様のご努力で素晴らしい企画ができて上がりました。優秀賞には総額500万円の賞金もご用意しました。一流の審査員もお願いしました。優秀作品には、ベンチャーキャピタルや証券会社との相談の場も設営させていただきます。ぜひ、この機会をご自分のチャンスと捉え、挑戦してみてください。

また、ビジネスプランの書き方を勉強したいという方々のために研修会もご用意しました。まだ若干の空きがあるようです。早い者順です。

「自分から」のアクションをご期待いたします。 私たちが元気にならなければこの国は元気になりません！

追伸：「YEGビジネスプランコンテスト」の詳細は以下をご覧ください。

http://yeg.jp/chart/workshop/ws_news01

■□ ホームページ新着情報（ホームページの更新は7月15日です）

- ・全国商工会青年部連合会、松村会長と商青連鈴木会長との対談を掲載いたしました。（仮）
- ・単会事業情報に御坊 YEG と大分 YEG の情報を追加いたしました。 ⇒ 詳細はホームページをご覧ください <http://yeg.jp>

■□ 単会事業情報 <http://yeg.jp/tankai>

●御坊 YEG

今年度は、御坊 YEG 主管で年に4回、花まるマーケットと称して、フリーマーケット・産品コーナー等を企画し、御坊の活性化につなげていこうと考えています。

1回目は、7月27日（日）、御坊市役所駐車場で開催します。より多くの方に参加していただけたらと考えていますので、ご協力の程お願い致します。 <http://www.interline.or.jp/~zaurus/seinen/gobo/freemarket/>

●大分 YEG

大分の夏祭りとして有名な「府内戦紙（ふないぱっちゃん）」は今年で第19回目を迎えます。勇壮な「戦紙（ぱっちゃん）」（電飾で飾られた山車）が大分の中心街を練り歩く姿はとても印象的なもので、全国各地からお越しの皆様大変喜ばれております。

また、子供達が踊る「子供ぱっちゃん」や、こころ揺す振られる太鼓の音と共に、武者が8頭の馬を闊歩させる姿などはこの祭りを最大限に盛り上げてくれる演出となっております。どうぞこの大分の「府内戦紙（ふないぱっちゃん）」を思いっきり楽しみにお越しく下さい。

お待ちしております <http://www.oita-yeg.gr.jp/patchin/>

■□ 各ブロックからの情報

●近畿ブロック

いよいよ、まもなく、ブロック大会シーズンに突入します！全国のトップを切って、開催するのは、近畿ブロック大会加古川大会！
8月29、30日！ ただいま、本登録受付中です！早めに登録してね♪

本大会はエコスタイルで開催します。上着、ネクタイなしでお越し下さい。大物産展「加古川楽市」は30日午前10時より開催！飲食ブースも多数出店。早めにご来場いただき、昼食は、物産展飲食ブースをご利用下さい。

暑い！8月開催の加古川大会！その熱い思いを、ぜひご覧くださいHPを！ 大会の全貌は、こちらから <http://yeg.kakogawa.net/kinki>

■□ 各委員会からの連絡

●ビジネスネットワーク委員会

青年部3万人のビジネスをつなぐ「ご縁満開YEGビジネスサイト」がいよいよ7月15日公開。URLは <https://at.yeg.jp/business/>

エンジェルタッチTOP画面からもリンクしています (ID も共通) 。まずは会社や商品を登録から。アクセスを！

●研修委員会

あなたのビジネスプラン、夢のままで終わらせませんか？掘み取ろう“未来の扉”賞金 500 万円。時代の変化を捉えた今後の成長拡大が見込めるビジネスプラン、地域再生に有効なコミュニティビジネスプランを募集します。募集期間平成 15 年 8 月 1 日～11 月 28 日。登録料 1 万円、応募対象・商青連加盟青年部会員。

お問い合わせ 商青連事務局・高野・関口(日本商工会議所中小企業振興部内)

TEL03-3283-7846 FAX03-3211-4859 veg@jcci.or.jp ⇒ 詳細はこちらへ http://veg.jp/chart/workshop/ws_news01

●広報委員会

全国 YEG のメンバー様 単会の事業をメールマガジンに載せ全国に向けて情報を発信しませんか。

- ・メールマガジン用の原稿 200 文字程度
 - ・商青連の HP 用 タイトル (事業内容が分かる短いコメント)
 - ・単会のホームページアドレス
- (単会のホームページで詳しいことを掲載し質問を受けれるようにして下さい。)

以上の情報を頂けませんかメールマガジンに載せ、単会事業を紹介致します。又商青連のホームページで単会事業紹介のコーナーを常設しています。商青連のホームページで自分が興味のある内容の事業を探し、深く知りたいとき単会のホームページにリンクさせ事業全体を全国のメンバーに伝えたいと考えています。皆様方のすばらしい活動の情報を広報委員会までお知らせ下さい。

申込先

商青連広報委員長 丸山信仁まで [メール maruni@interline.or.jp](mailto:maruni@interline.or.jp)

携帯 090-3052-9869

⇒ 詳細情報 <http://veg.jp>

■□ 日本商工会議所からの連絡

●月刊誌「石垣」購読のご案内

全国の商工会議所関係者の情報共有などを目的に、日本商工会議所が発行している月刊誌「石垣」。企業経営に関するテーマを分かりやすくレポートした「特集」や地域のまちづくり活動を中心に、郷土の味、物産・土産品などを紹介する「まちの解体新書」など、より価値のある、経営に役立つ情報満載で大変好評を得ています。もちろん、青年部の交流を促進するコンテンツも充実。7月号の「青年部フラッシュ」は、商青連副会長齋藤明彦氏の「主張」、全国 YEG 活動のリレー紹介、事業案内など盛りだくさんです。

⇒ 購読方法はここから <http://veg.jp/jcci/organ>

●「2003 中小企業ビジネスフェア」出展者募集協力をお願いについて

中小企業庁と東北・関東・中部・近畿の各経済産業局では、本年 9 月から 1 1 月にかけて、販路開拓や市場創出による中小企業の経営革新の促進を目的に、全国 4 か所 (東京・大阪・名古屋・仙台) で「2003 中小企業ビジネスフェア」を開催します。

⇒ 詳細情報・出展についてはここから <http://veg.jp/jcci/businessfair>

■□ お問合せなど

日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会メールマガジンに関する

お問合せは下のアドレスより承ります。

◆配信先変更・解除

⇒ http://yeg.jp/mail_mag

◆バックナンバー

⇒ http://yeg.jp/mail_mag

◆感想・要望・お問合せ

⇒ <mailto:info@yeg.jp>

日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会

メールマガジン Y E G NEWS

発行：日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会

<http://yeg.jp>

編集：広報委員会

<mailto:info@yeg.jp>

Copyright 2003 Young Entrepreneurs Group All Rights Reserved.
